

平成21年千葉市教育委員会会議  
第3回定例会会議録

千葉市教育委員会

平成21年千葉市教育委員会会議第3回定例会会議録

日時 平成21年3月23日(月)

午後4時00分開会

午後5時10分閉会

場所 教 育 委 員 会 室

出席委員 委 員 長 津田 英彦  
 委 員 奥山 福子  
 委 員 岩沼 静枝  
 委 員 内山 英夫  
 教 育 長 飯森 幸弘

出席職員 教 育 次 長 小川 隆 教育センター所長 菊地 明  
 教 育 総 務 部 長 武田 昇 養護教育センター所長 宍倉 喜巳  
 学 校 教 育 部 長 岩切 裕 生涯学習部参事(生涯学習振興課長事務取扱) 本庄 賢一  
 生涯学習部長 河野 正行 社会体育課長 小川 重夫  
 教育総務部参事(総務課長事務取扱) 青葉 正人 青少年課長 村松 好晴  
 教育総務部参事(企画課長事務取扱) 山崎 正義 中央図書館長 田口 幸男  
 学校財務課長 豊田 英男 総務課総括主幹 伊藤 太一  
 学校施設課長補佐 渡辺 康弘 学事課調整主幹 山本 和豊  
 学 事 課 長 吉田 進 生涯学習振興課調整主幹 海保 英利  
 教 職 員 課 主 幹 三野宮純一 総 務 課 主 幹 杉江 達也  
 指 導 課 長 小池 公夫 総 務 課 主 幹 山田 輝夫  
 保 健 体 育 課 長 嶋田 信昭

書 記 総 務 課 長 補 佐 大崎 賢一 総 務 課 副 主 査 小池 正彰  
 総 務 課 総 務 係 長 藤代 真史 総 務 課 主 任 主 事 清田 信之  
 総 務 課 人 事 係 長 内山 健 総 務 課 主 任 主 事 渡邊 賢一  
 総 務 課 経 理 係 長 高橋 義浩

- 1 開会  
津田委員長より開会を宣言
- 2 会議の成立  
過半数委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名  
津田委員長より奥山委員を指名
- 4 会期の決定  
平成21年3月23日（1日間）ということで全委員異議なく決定
- 5 議事日程の決定  
議事日程を全委員異議なく決定
- 6 議事の概要
  - (1) 非公開事項の決定  
議案第10号及び第11号を非公開審議とする旨決定
  - (2) 報告事項  
報告事項(1) 平成21年千葉市議会第1回定例会について  
総務課長より報告があった。  
報告事項(2) 有害情報から子どもたちを守る取組みの状況について  
指導課長より報告があった。  
報告事項(3) 桜木公民館図書室の開設について  
生涯学習振興課長より報告があった。  
報告事項(4) 家庭教育資料の配布について  
青少年課長より報告があった。
  - (3) 議決事項  
議案第8号 千葉市学校教育推進計画について  
企画課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第9号 千葉市生涯学習センター管理規則の一部改正について  
生涯学習振興課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第10号 千葉市学校児童生徒結核対策審議会委員の委嘱について  
保健体育課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第11号 職員の人事について  
総務課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。
  - (4) 発言の要旨  
報告事項(1) 平成21年千葉市議会第1回定例会について

津田委員長 総務課長、報告をお願いします。

総務課長 報告事項(1)「平成21年千葉市議会第1回定例会について」報告します。第1回定例会は、2月23日から3月18日までの24日間の会期で、代表質疑、予算審査特別委員会、経済教育委員会、一般質問が行われました。先ず、教育委員会に係わる提出議案の審議状況ですが、教育委員会会議第2回定例会でご審議いただきました「平成20年度補正予算について」、「平成21年度当初予算について」、「千葉市学校医、学校歯科医、学校薬剤師設置条例の一部改正について」、以上の3議案については、経済教育委員会、予算審査特別委員会の審査を経て、3月18日の本会議において可決されております。また、議員提案の発議第4号「千葉市大学奨学金支給条例の制定について」は、経済教育委員会の審査を経て、3月18日の本会議において否決されました。次に、陳情の審査状況ですが、今年の第3回定例会から継続審査となっております「検見川送信所の千葉市指定文化財指定の要望に関する陳情」については、今回不採択となっております。また、今回新たに提出された「準学校法人千葉朝鮮学園への公金支出に関する陳情」については継続審査となりました。次に、3月2日から4日まで行われた代表質疑ですが、6会派全てから教育行政についての質問がありました。主な内容ですが、千葉市学校教育推進計画(案)、理科・科学教育、千葉市科学館、学校適正配置、特別支援教育、小中一貫教育等です。次に、3月12日から17日までに行われた一般質問ですが、16議員が質問を行い、うち9議員から教育委員会への質問がありました。主な内容ですが、奨学金制度の創設、指定管理者、外郭団体、幕張文教地区中学校用地、登下校の安全対策、文化財の保存と活用等です。また、市長から「教育委員会委員の任命について」提案され、志村修氏を千葉市教育委員会委員として任命することについて、3月18日の本会議において同意されております。

報告事項(2) 有害情報から子どもたちを守る取組みの状況について

津田委員長 指導課長、報告をお願いします。

指導課長 報告事項(2)「有害情報から子どもたちを守る取組みの状況について」報告します。本市では、これまでも総合的な学習の時間や技術科の授業等において、情報モラル教育を実施してきており、子どもたちを有害情報から守るための啓発活動にも努めてきました。近年、児童生徒の携帯電話使用をめぐる問題や、いわゆる

学校裏サイトの問題が社会問題として議論されるようになり、改めて、その対応が学校や家庭に求められるようになってきております。そこで、有害情報が及ぼす悪影響等から子どもたちを守るために、学校等で取り組んでいる現状を把握し、今後の施策に資することを目的に、本年2月に指導課と青少年課で調査を実施したものです。調査結果についてですが、これまで講習・講座や啓発DVDによる啓発活動を行った学校は7割、また、年度内・次年度に実施予定が3割となっており、何らかの方法で取り組みがなされていることがわかります。また、主催者は学校だけでなく、PTA等や青少年育成委員会との連携もあり、保護者を含めた実施が4割以上となっており、講師については、国のe-ネットキャラバンや民間企業、県警のサイバー犯罪対策室など、外部人材の活用がなされています。その結果、ほぼ全ての実施校で、その効果について肯定的に回答しております。各学校では、保護者・地域関係団体等に対して、学校の取り組みへの理解を得て協力体制を構築し、有害情報から子どもたちを守るため様々な取り組みを実施しているところですが、今後も保護者への啓発と家庭・地域との連携の促進に努めてまいります。

### 報告事項(3) 桜木公民館図書室の開設について

津田委員長 生涯学習振興課長、報告をお願いします。

生涯学習振興課長 報告事項(3)「桜木公民館図書室の開設について」報告します。

桜木公民館図書室については、公民館運営懇談会等からの要望をいただいております。市民の文化教養の向上を図るため、第2次5か年計画に基づき、昨年8月から増築工事を進めてきたところです。現在は、工事が完了し、図書配架など最終準備を行っており、間もなく市内21館目となる公民館図書室として開設します。開設にあたっての記念式典等はいませんが、4月6日(月)から業務を開始する予定です。開設により、これまで若松公民館図書室や若葉図書館を利用していた周辺市民の利便性が大きく向上すると考えております。図書室の概要ですが、若葉区桜木3丁目の桜木公民館敷地内に増築したもので、鉄筋コンクリート造平屋建て、延べ床面積は約105平方メートルです。図書購入にあたっては、移動図書館の利用者層及び近隣の桜木小学校児童の利用を考慮し、絵本・児童書を全体の約1/3にあたる4,000冊程度購入するなど充実に努めました。また、他の図書館、公民館図書室と同様に千葉市図書館ネットワークシステムに対応して

おり、他の図書館等との資料の相互貸借が可能です。広報については、市政だより4月1日号若葉区版、HP掲載、近隣自治会への資料回覧等を実施する予定です。

内山委員 蔵書数が、当初1万3,000冊とのことですが、すべて今回新規で購入したものなのでしょうか。

生涯学習振興課長 蔵書の内訳ですが、新規購入が約9,000冊、移管を受けた本、地域の方からご寄贈いただいた本が約4,000冊で、合計1万3,000冊となります。

#### 報告事項(4) 家庭教育資料の配布について

津田委員長 青少年課長、報告をお願いします。

青少年課長 報告事項(4)「家庭教育資料の配布について」報告します。家庭教育資料の全面改訂を行い、新たに「家庭教育応援します～親ナビ@低学年(高学年・中学生)・ちばし～」を作成しました。従前の家庭教育資料は、平成11年に「中学生ですよ」、平成14年に「小学生ですよ」「高学年ですよ」を作成し活用してきましたが、作成後6年が経過し、子どもたちを取り巻く生活環境が変化したことから、今回、全面改訂を行いました。作成にあたり工夫した点は、①重点事項を見開きページに掲載したこと。②具体的事例についてQ&A形式で掲載したこと。③インターネットや携帯電話などに関する注意事項など今日的な事例を盛り込んだこと。④「青少年の日」「家庭・地域の日」の周知のための説明や、各種相談窓口一覧を掲載したことなどです。4月から、全小・中・特別支援学校の小学校1年生・5年生、中学校1年生の保護者へ配布します。

岩沼委員 時代に合っていないものを使っているのは、何か問題が起こった時に対応できず、保護者の信頼を失うことにもなりかねませんので、今の時代に合ったものに変えていく姿勢はいいと思います。まさに日進月歩のIT関連の記載もありますし、具体的にこのような事件があったというように、社会で問題になったことなどがうまく配置してあり素晴らしいと思います。

#### 議案第8号 千葉市学校教育推進計画について

津田委員長 企画課長、説明をお願いします。

企画課長 議案第8号「千葉市学校教育推進計画について」説明します。計画案については、教育委員会会議第1回定例会で議決をいただいた後、2月から3月にかけてパブリックコメントを実施しましたので、その結果を報告するとともに、最終的な計画として議決

をお願いするものです。初めに、計画案に対するパブリックコメント手続きの実施結果についてですが、パブリックコメントの募集期間は、平成21年2月1日から3月2日の30日間で、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参にて意見を募集し、提出者19人、68件の意見等がありました。意見の提出方法は、電子メールが9人・29件で最も多く、その他、郵送が4人・22件、ファクシミリ4人・8件、持参2人・9件となっています。郵送で届いた意見の中に1件、点字で作成された文書が含まれていました。提出された意見を項目別に整理すると、「総論及び計画の目標・施策展開について」が4件、「アクションプランについて」が53件、「達成指標について」が3件、「その他について」が8件となっており、計画全般にわたり、幅広い観点からご意見をいただきました。最も多く意見が寄せられたのが、「アクションプランについて」の「施策展開の方向Ⅱ 社会性を備えた豊かな心をはぐくむ」です。本市の先進的な取り組みである学校図書館指導員の配置について「さらに充実を図ってほしい」との意見、人権教育の推進についての意見などがありました。「施策展開の方向Ⅶ 多様な教育的支援を充実させるための教育環境整備を一層進める」についても、特別支援教育のあり方、指導内容、指導方法等について12件の意見をいただいております。いただいたご意見の大多数は、すでに計画に位置付けてあるアクションプランに係る意見が占めています。意見の概要とそれに対する市の考え方については57項目にわたっておりますので、代表的なものについて紹介します。まず、「(1) 目指すべき子どもの姿・教育目標等」について、「目指す子ども像、教育目標等素晴らしいが、問題はそれをどう具現化するかである。」という意見がありました。これに対しては、「第4章第3項で、計画の効果的かつ着実な実施に向け、庁内に推進機関を設置し、PDCAサイクルによる計画の継続的な推進を図っていくこととしている」との市の考え方を示しました。次に、アクションプランに関わる意見ですが、小学校英語活動について、「小学校5年生から英語を学ばせる準備は整っているのか」及び「地域人材を取り込むこと」についての意見があり、計画に位置付けているアクションプランを示すとともに、現在の状況を補足することで市の考え方を示しています。次に、「学校図書館指導員の配置について更なる充実を求める」との意見があり、これに対しては「有効な配置方法等を検討しつつ、

更に学校読書ボランティアの積極的な活用や公共図書館との連携に努めるなどして、読書教育の充実に努める」との考え方を示しています。次に、「子どもルームと放課後子ども教室との区分」で、「この2つを一体化しないでほしい」とのご意見をいただいています。これに対しては、「関係を図りながら独立して運営していく方向で考えている」としました。次に「校舎の耐震化について今後どのように進めていくのか」とのご質問です。それに対しては、「千葉県耐震改修促進計画を市のホームページで公表していること、その計画に基づき平成27年度までにI s値0.6未満の校舎・屋内運動場の耐震化を引き続き図っていく」との考え方を示しました。次に、「高等特別支援学校の配置」についての要望をいただいています。「アクションプランで高等特別支援学校の整備を位置づけ、整備に向け調査・研究に取り組む」としました。次に、「学校と家庭の連携」については、「学校・家庭・地域が連携し、共に取り組む態勢を作ることを望む」との意見をいただき、これに対しては、『学校・家庭・地域連携まちづくり推進事業』や『学校評議員制度の充実』をはじめ、『学校支援システムの整備』等を計画に位置付け、学校と家庭・地域との連携の充実に努める」としています。次に、パブリックコメントを受けての計画の修正についてですが、質問の大半が、意見、計画の内容の確認、要望であったことから、特に修正する箇所はありませんでしたが、よりわかりやすくする観点から、いくつか表記を変更しています。また、達成指標について、最新のデータに差し替えています。まず、基本施策及び具体施策の番号表記についてですが、第2章「施策体系」と第3章に記載している「基本施策」及び「具体施策」の番号について、より見やすくするため通し番号に統一しました。次に、達成指標の変更ですが、達成指標については計画案の段階で、あらかじめ変更することを注釈として記載していました。1点目は19年度値を20年度値に置き換えることによる変更です。達成指標の中には、確定数値が出ていなかったために、現状を示す20年度欄に19年度値を掲載したものもありましたが、20年度値が確定したものについては最新の数値に置き換えています。2点目は、21年度予算の確定に伴う変更です。計画案において21年度予算が未確定であったため、「→」表記としていたもの6箇所について、21年度予算の確定に伴い数値を記載しました。最後に、巻末の参考資料の変更です。「データ



から見る千葉市の児童生徒等の実態」記載資料の変更4箇所、「学校教育に関する意識調査 結果概要」の一部修正、「パブリックコメント手続の実施概要」の掲載、「用語解説」の一部修正を実施しました。

内山委員 パブリックコメントの募集結果として、提出者19人、意見数68件で、大半が意見、計画の内容の確認、要望とのことでしたが、それらに対してはどのような方法で回答したのでしょうか。

企画課長 資料にあります「計画（案）に対する意見の概要とそれに対する市の考え方」の形でホームページ等に公表しています。それにより回答に替えさせていただいております。

岩沼委員 回答に替えているとのことですが、質問者がそれを見て、質問の意図と違う等の申し出がなされるようなことはないのでしょうか。

企画課長 特に聞いておりませんが、パブリックコメントの手続きについては全市的に統一されており、ホームページ等での公表もそれに準拠したものです。

岩沼委員 今回は、多くが計画の内容の確認、要望等とのことでしたが、一般の人から見ると、意見を出したが修正がなかったということで、意見を聞く場所は持つが、意見を出してもそれが反映されないと捉えられかねないのではないのでしょうか。修正はしないとしても、それぞれの意見に対して詳しく考え方等を説明するなどすべきと思いますがいかがでしょうか。

企画課長 質問を具体的な事項に整理し、それに対して回答する等、工夫しております。また、アクションプランの表記が、具体的な数値でなく「充実を図る」等の文言整理が多いので、その中で対応していけるとの理解で整理させていただいております。

津田委員長 参考資料にある、帰国児童生徒数・外国人児童生徒数は増加傾向なののでしょうか。また、これらの子どもと不登校・いじめとの関連性はあるのでしょうか。

指導課長 近年、特に中国籍、フィリピン籍の児童生徒は増加傾向であり、20年度は外国人児童生徒指導協力員を2人増員して対応しています。外国籍であることと不登校、いじめとが直接結び付くとの報告はありませんが、外国人、帰国子女であることがきっかけとなる可能性もあるので、各学校で注意深く観察して対応しています。

津田委員長 生涯学習振興課長、説明をお願いします。

生涯学習振興課長 議案第9号「千葉市生涯学習センター管理規則の一部改正について」説明します。生涯学習センターは、平成13年4月に市民の生涯学習の振興を図る拠点施設として新たに開設された施設で、来月中旬頃には来場者が延べ1,000万人を達成する見込みです。今回の改正は、生涯学習センターの附属設備の変更に伴い、利用料金の額を改定するため、規則の一部を改正しようとするものです。附属設備利用料金基本額を定めている別表第1のうち、地下1階の音楽スタジオの「国産グランドピアノ」が設置後20年を経過し老朽化したため、グランドピアノに代えて新たに「電子ピアノ」を設置します。電子ピアノは、調律不要、移動可能、録音機能内蔵等の機能を持つものです。これに伴い、利用料金についても、従前の「2,100円」から「830円」に改定し、本年4月1日からの施行を予定しております。なお、利用料金は、市内の文化ホール等の金額を参考に設定したものです。

議案第10号 千葉市学校児童生徒結核対策審議会委員の委嘱について

委員長 保健体育課長、説明をお願いします。

保健体育課長 議案第10号「千葉市学校児童生徒結核対策審議会委員の委嘱について」説明します。千葉市学校児童生徒結核対策審議会は、児童生徒の結核健診の状況把握と患者発生時の対策について検討するために設置されています。現在の委員は、本年3月31日をもって任期が満了するため、千葉市学校児童生徒結核対策審議会設置条例第3条の規定により、新たに委員を委嘱するものです。委嘱日は平成21年4月1日、任期は本年4月1日から平成22年3月31日までの1年間です。新たに委嘱する委員は、石川洋、他6名です。委員数は委員6人、幹事1人で、千葉市保健所長及び千葉市医師会代表で構成されています。平成21年1月29日に開催した第1回審議会においては、「平成20年度学校児童生徒結核健診事業経過及び結果」、「平成21年度学校児童生徒結核健診事業」等について話し合われました。

議案第11号 職員の人事について

委員長 総務課長、説明をお願いします。

総務課長 議案第11号「職員の人事について」説明します。千葉市教育委員会組織規則第8条第5号の規定に基づき、平成21年3月31日付け及び4月1日付けの5級以上の職員の人事について議決を求めるものです。平成21年3月31日付けの人事発令で

